



はじめに

当社の武豊火力発電所は、1号機が昭和41年に、2～4号機が昭和47年に順次運転を開始し、中部地域の電力の安定供給に大きな役割を果たしてきました。（1号機は平成14年に廃止しています。）

当社は、運転を開始してから40年以上経過した発電設備を多く保有しており、これらを新たな高効率な発電設備にリプレースしていくことは、長期的な電力の安定供給と発電コスト低減につながります。

このため、対象発電所について、経年程度、将来的な運用・役割、開発期間、環境性、経済性等を総合的に勘案・評価した結果、武豊火力発電所をリプレース地点に選定し、使用する燃料の種類は、当社の電源構成バランスを踏まえて、燃料の調達安定性と経済性に優れた石炭を選択しました。

これを受け、当社は、新たに100万kWの電源を調達する「平成26年度火力電源入札」を実施するとともに、これに自社応札し落札が決定しました。

武豊火力発電所のリプレースは、既設の2～4号機（合計出力112.5万kW）を廃止するとともに、廃止済みの1号機を含めた発電設備を撤去し、その跡地に5号機（出力107万kW）を建設する計画です。

5号機の計画にあたり、利用可能な最良の発電技術である超々臨界圧（USC）の高効率な発電設備〔発電端熱効率46%（低位発熱量基準）〕を採用することにより、可能な限り二酸化炭素排出削減に努めるとともに、ばい煙や温排水等による環境負荷は、既設の2～4号機の運転によるものより低減する計画としました。



SPOT 7 imagery data: "© Airbus DS / Spot Image (2014)"

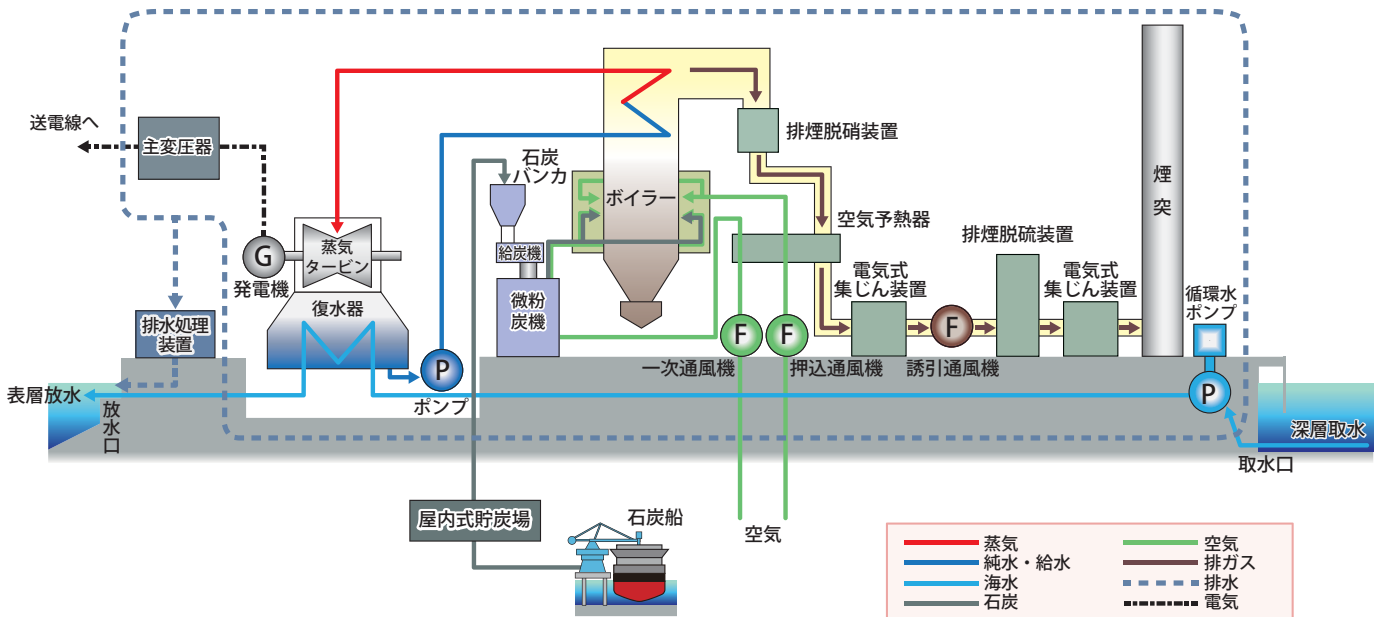
工事工程（予定）

着工後の年数	0	1	2	3	4	5
着工後の月数	0	12	24	36	48	
全体工程	準備工事開始 ▼ 本工事開始 ▼					運転開始 ▼
土木建築工事		51か月				
機器据付工事			27か月			
試運転					9か月	
既設1～4号機撤去工事		既設1～4号機撤去工事のうち、準備工事開始以降に工事が重なる期間については、本事業の環境影響評価の対象となる。				

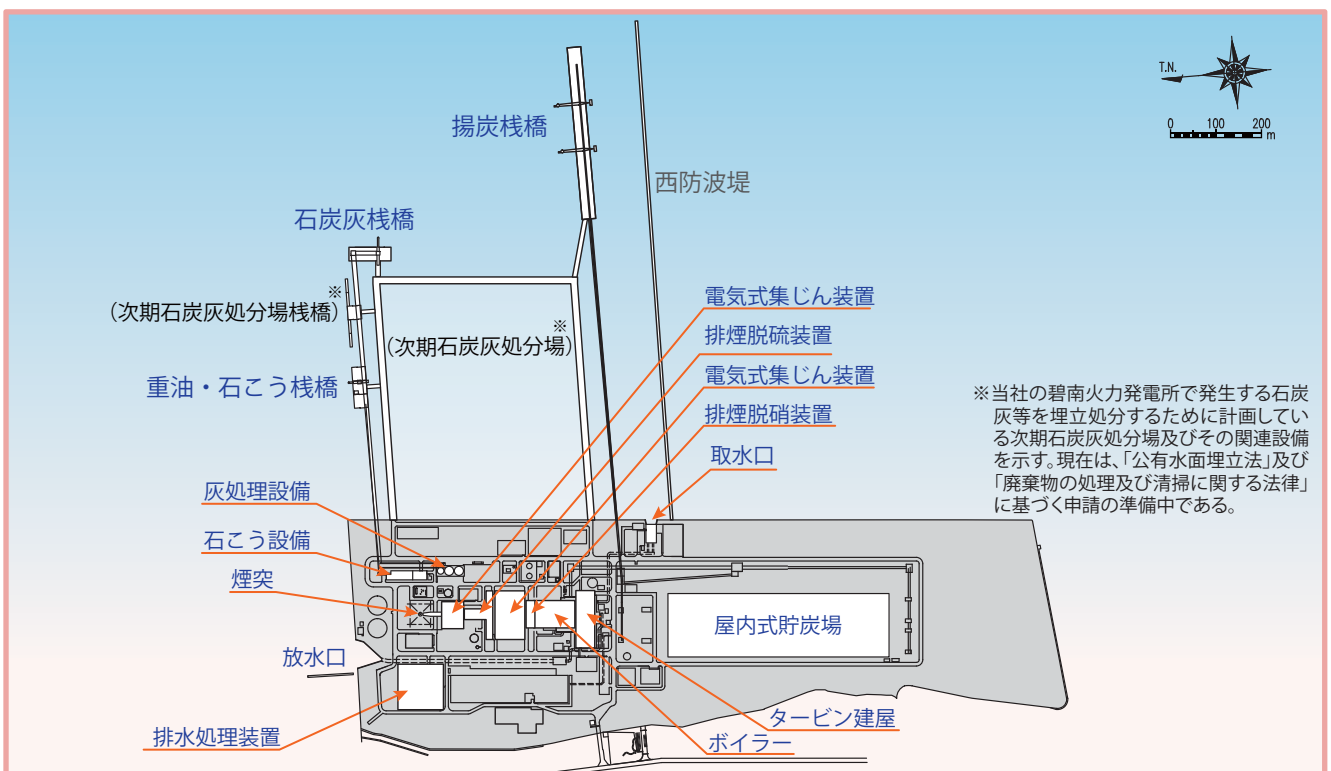
対象事業の概要

名 称	武豊火力発電所リプレース計画
原動力の種類	汽力
出力	107万kW
燃料	石炭
所在地	愛知県知多郡武豊町字竜宮1番1
本工事開始時期	平成30年5月（予定）
運転開始時期	平成34年3月（予定）

発電設備の概念図



配置計画の概要



環境影響評価について

環境影響評価とは、環境に影響を及ぼすおそれがある事業について、その事業の着手前に、環境の現状を調査し、事業の環境への影響を予測及び評価して、その結果に基づき適正な環境配慮をしていくものです。

環境影響評価方法書は、環境影響評価を行うために必要な対象事業の概要、対象事業実施区域周辺の状況、ならびに環境影響評価の項目、調査、予測及び評価の手法等について記載したものです。

対象事業実施区域及びその周囲の状況把握

環境影響評価の項目並びに調査、予測及び評価の手法を検討するに当たって必要と考えられる範囲を対象に、既存文献等により調査しました。

自然的状況

大気環境、水環境、土壌及び地盤、地形及び地質、動植物、生態系、景観、人と自然との触れ合いの活動の場及び一般環境中の放射性物質の状況について、既存の文献等を参考に概況を調査しました。

社会的状況

人口及び産業、土地利用、海域等の利用、交通、学校・病院・住宅等の配置、下水道の整備及び廃棄物の状況について、既存の文献等を参考に概況を調査しました。

また、環境保全を目的とした法令等による指定地域、規制基準、施策についても内容を調査しました。

対象事業に係る環境影響評価の項目

環境影響評価を行う項目は、「発電所の設置又は変更の工事に係る計画段階配慮事項の選定並びに当該計画段階配慮事項に係る調査、予測及び評価の手法に関する指針、環境影響評価の項目並びに当該項目に係る調査、予測及び評価を合理的に行うための手法を選定するための指針並びに環境の保全のための措置に関する指針等を定める省令」（平成 10 年通商産業省令第 54 号）に基づき、対象事業の特性と対象事業実施区域及びその周囲の地域特性を踏まえ、右表のとおり選定しました。

調査・予測の手法

発電所の建設工事及び運転による環境変化（碧南火力発電所の温排水、次期石炭灰処分場等の工事及び供用によるものも含めます。）が予想される環境要素について、既存文献等の収集、整理及び解析並びに現地調査により現況を把握し、どの程度影響があるかを予測し、環境保全に対して配慮すべき事項を検討します。

評価の手法

調査及び予測の結果を踏まえ、環境影響が実行可能な範囲内で回避又は低減されているか、環境保全についての配慮が適正になされているかを検討、評価します。

また、国や自治体による環境基準や環境保全上の規制基準等の環境保全施策に対して整合が図られているかを検討、評価します。

環境影響評価項目の選定表

環境要素の区分			影響要因の区分			工事の実施			土地又は工作物の存在及び供用					
						工事用資材等の搬出入	建設機械の稼働	造成等の施工による一時的な影響	施設の稼働				資材等の搬出入	廃棄物の発生
									排ガス	排水	温排水	機械等の稼働		
環境の自然的構成要素の良好な状態の保持を旨として調査、予測及び評価されるべき環境要素	大気環境	大気質	硫酸化合物				○							
			窒素化合物	○	○		○				○			
			浮遊粒子状物質	○	○		○				○			
			石炭粉じん											
			粉じん等	○	○						○			
			重金属等の微量物質				○							
	騒音	騒音	騒音	○	○					○	○			
			振動	○	○					○	○			
			その他							○				
	水環境	水質	水の汚れ					○						
			富栄養化					○						
			水の濁り		○	○*								
			水温						○					
底質		有害物質	有害物質		○									
			その他				○		○					
その他の環境	地形及び地質	重要な地形及び地質												
生物の多様性の確保及び自然環境の体系的保全を旨として調査、予測及び評価されるべき環境要素	動物	重要な種及び注目すべき生息地（海域に生息するものを除く。）			○	○								
		海域に生息する動物				○		○						
	植物	重要な種及び重要な群落（海域に生育するものを除く。）			○	○								
		海域に生育する植物				○		○						
	生態系	地域を特徴づける生態系												
人と自然との豊かな触れ合いの確保を旨として調査、予測及び評価されるべき環境要素	景観	主要な眺望点及び景観資源並びに主要な眺望景観				○								
	人と自然との触れ合いの活動の場	主要な人と自然との触れ合いの活動の場	○							○				
環境への負荷の量の程度により予測及び評価されるべき環境要素	廃棄物等	産業廃棄物			○*					○				
		残土			○*									
	温室効果ガス等	二酸化炭素	○*	○*		○								

注：1 「○」は、環境影響評価の項目として選定する項目を示し、「*」は、浚渫土砂仮置場も選定する項目を示します。

2 ■ は、火力発電所の一般的な環境影響評価項目（参考項目）であることを示します。

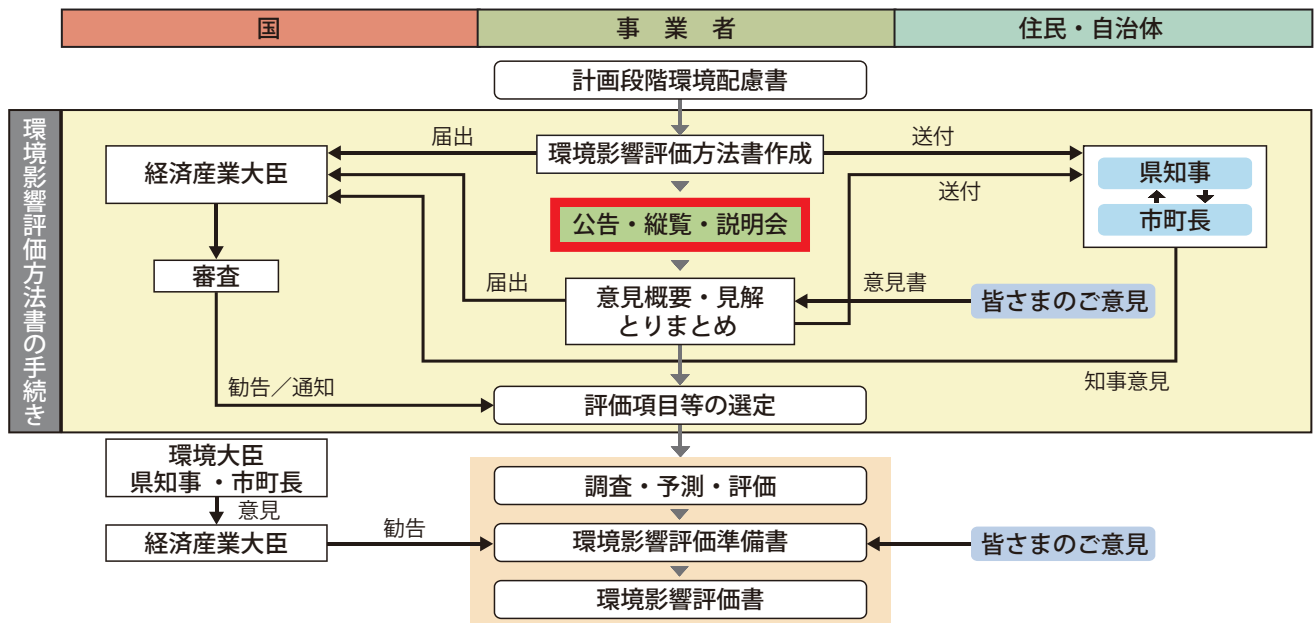
参 考

経 緯

平成27年 5月 計画段階環境配慮書の送付
 平成27年10月 環境影響評価方法書の届出・送付

環境影響評価の手続き

法律に基づく環境影響評価の手続きは次のとおりであり、今回の「環境影響評価方法書」の縦覧は太枠で示した段階のものです。今後、皆さまのご意見をお聴きした上で調査・予測・評価を行い、その結果を「環境影響評価準備書」として縦覧し、さらに「環境影響評価書」としてとりまとめることとなります。



環境影響評価方法書の縦覧について

	縦覧場所	縦覧期間	縦覧時間	備考
自治体施設	武豊町役場環境課	平成27年 10月16日(金)	午前9時00分 午後4時30分	土曜日、日曜日、祝日は除きます。
	美浜町役場環境保全課			
	半田市役所環境課			
	碧南市役所環境課			
中部電力施設	中部電力(株)本店	平成27年 11月16日(月)まで	午前9時～午後3時	休館日の毎週月曜日(祝日の場合は翌日)は除きます。 土曜日、日曜日、祝日は除きます。
	武豊火力発電所			
	へきなんたんトピア電力館			
	半田営業所			

中部電力施設では、縦覧期間終了後も平成27年11月30日(月)まで、ご覧いただけます。

当社ホームページ (<http://www.chuden.co.jp/>) でもご覧になれます。(期間：平成27年10月16日(金)～11月30日(月))

環境保全の見地からご意見をお持ちの方は、縦覧場所で備え付けの意見書箱にご投函くださるか、平成27年11月30日(月) [当日消印有効] までに意見書を中部電力株式会社 発電本部 火力部 計画グループまでお寄せください。

環境影響評価方法書に関するお問い合わせ先

中部電力株式会社

発電本部 火力部 計画グループ
 〒461-8680 名古屋市東区東新町1番地
 TEL:052-973-2273



武豊火力発電所正門前の桜

